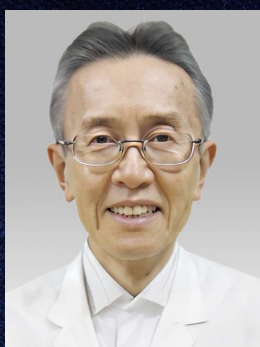




座長
徳田 芳浩
先生
井上眼科病院 副院長



座長
八重 康夫
先生
八重眼科医院 院長

「白内障手術は、装置・器具の進歩開発と相まって日進月歩の状態です。しかしながら難症例は、今なお一定頻度存在し、その的確な対処には術者の日々の研鑽が不可欠です。

今回、難症例への対処に極めて豊富な経験を持つ3人の先生方に、お勧めのデバイスの有効的な使い方に関して講演していただく機会を得ました。きっと明日からの診療・手術に役立つものと確信いたします。是非多くの先生方のご参加をお待ちしております。」



分割君が本名です ～おしゃもじ型フック活用術～

徳田 芳浩 先生
井上眼科病院 副院長



切開法による小瞳孔対策

森山 涼 先生
森山眼科クリニック 院長



レンズグラバー法の最新知見 ～国際的に広く受け入れられる事になった理由～

野口 三太郎 先生
ASUCA アイクリニック 仙台マークワン 主任執刀医
ツカザキ病院 眼科 医長

白内障手術難症例 スペシャリストの 一押しデバイス の活用方法

Sat.
6/21
7:45-8:45

モーニングセミナー2

福岡国際会館
第6会場
4F 413+414